

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

趣旨をご確認され、ご協力をお願いいたします。



今年も【赤い羽根共同募金】運動が始まります!!

Art by ろむに- © Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

ホームページ



第37号 令和5年9月26日発行

編集・発行 社会福祉法人おいらせ町社会福祉協議会

〒039-2222 おいらせ町下前田158-1 いきいき館内 TEL 0178-52-7066

公式Instagram



【赤い羽根共同募金】運動がスタート!!



10月1日（日）より全国一斉に“赤い羽根共同募金”運動が始まります。
共同募金は、自分が住んでいる地域で進められる様々な福祉活動の積極的な支援となることが期待され、地域福祉活動の充実のために欠かすことができないものとなっています。

今年度もおいらせ町の地域福祉事業推進支援のため【地域目標額】達成を目指して、関係機関及び奉仕者の協力のもと、戸別募金・法人募金・職域募金・学校募金など様々な運動を展開して参ります。

《令和5年度募金目標額》

※令和6年度事業に活用されます。

おいらせ町の目標額		3,490,000円
内訳	①広域目標額	1,460,000円
	②地域目標額	2,030,000円



老人クラブ活動支援に…

サロン活動支援に…



広域目標額…全県的な民間福祉活動に必要なとする金額
地域目標額…おいらせ町の福祉活動に必要なとする金額

共同募金は、使い道を決めてから行う【計画募金】です。

赤い羽根共同募金は、あらかじめ福祉活動を推進している団体等より助成申請を受け、計画実施に必要な目標額を決めてから行う【計画募金】です。おいらせ町ではこの目標額達成のために、皆様から問い合わせがあった際には、目安額として500円を提示させて頂いております。

また、近年増え続けている自然災害などの災害支援金としても共同募金は活用されています。皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

～ 様々な募金活動を行います ～



戸別募金



店頭・窓口募金箱



インターネット募金

《おいらせ町オリジナルピンバッジ募金》

今年度もおいらせ町協力のもと、おいらせ町イメージキャラクター【おいらくん】の赤い羽根ピンバッジ募金を始めます。

おいらせ町共同募金委員会の事務所窓口（いきいき館内）にて500円以上の寄付を頂いた方へ1個進呈致します。（数量限定配布）

また、イオンモール下田のおいらせ町PRコーナーにピンバッジガチャを設置しますので、そちらでも寄付することができます。（500円硬貨専用となります。）

ご協力のほどよろしくお願い致します。

※青森県共同募金会ホームページもご覧ください。 <https://akaihane-aomori.or.jp/>



寄付付き 赤い羽根共同募金 自動販売機 のご提案

赤い羽根共同募金寄付つき自動販売機とは？

～いつでも気軽に寄付ができる新しい仕組み～
 購入される度に、一定額（または一定割合）が赤い羽根共同募金に寄付される自動販売機のことです。
 お釣りの一部を寄付できる自動販売機もあります。
 自動販売機を設置される方、飲料メーカー、購入者の誰もが寄付者となる新しい寄付のかたちです。

導入コスト不要！管理もお任せ！

ポイント
①

自販機の新規設置も既存自販機からの切り替えも無料です。設置に際して必要な電気工事も、すべて販売協力業者が行います。
 自販機の管理や商品補充、故障時の対応はもちろん、空き容器の回収・釣銭管理などは、すべて販売協力業者が行います。

設置者の負担は変わりません！

ポイント
②

設置される方のご負担は、他の自販機と同様、月々の電気代と設置場所の提供だけ。最近では、エコ使用の自販機も増え、電気代は月々2,000円～3,000円程度です。
 商品の販売価格も通常の自販機と変わりません。

取扱商品や条件が選べます！

ポイント
③

赤い羽根自販機には、多くの販売業者が協力しています。業者によって自販機の機種や取扱商品は様々ですので、設置先の希望に合う業者・自販機をお選びいただけます。
 販売手数料、寄付率等の条件も業者によって異なります。

メリットがあるからこそ、注目されています！

ポイント
④

売上の5～20%程度が販売手数料として販売協力業者から毎月支払われます。
 （業者により変動）
 寄付金については、税制上の優遇措置があります。



【問合せ先】 〒030-0822 青森市中央三丁目20-30 県民福祉プラザ4階
 社会福祉法人青森県共同募金会 (TEL)017-722-2169



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ。」お住まいの町のさまざまな福祉活動や、防災・減災のために活用されています。
 例えば、保護者が育児の悩みを共有したり、子どもたちが自由に交流できる子育てサロン、地域住民と子どもたちがコミュニケーションを取りながら食事を楽しめることも食堂、ひとり暮らしの高齢者の見守りなど、地域のみなさんが自主的に取り組む、町を良くする活動に活用されています。

赤い羽根は、地域のこんなところで活用されています！



山梨県・忍野村

子育てを地域で支えていくため、民生委員児童委員やボランティアさんの協力により「託児サロン」を実施しました。こうしたサロンを利用し心身をリフレッシュすることは、児童虐待防止にも繋がります。新型コロナウイルス感染症の影響で、事業が実施しづらい状況ではありましたが、時間短縮や人数制限を行い、35万円の助成により年間18回実施することができました。
 皆様のあたたかいご寄付をありがとうございました。

スマホからも募金できます！

クレジットカードやコンビニ、ページー等で決済できます！



あなたの町の赤い羽根の支援活動、知っていますか？



4年ぶりに開催！小学校3校・中学校2校が参加!! 2023児童・生徒夏ぼらんていあ体験学習

開催要綱

1. 目的 夏休み期間を利用して、児童・生徒が町内の各種福祉施設でボランティア体験をしながら、福祉施設やボランティア活動について学習するものです。
2. 主催 社会福祉法人おいらせ町社会福祉協議会
3. 後援 おいらせ町／おいらせ町教育委員会
4. 参加対象 おいらせ町内小中学校8校の児童・生徒
5. 協力施設 社会福祉法人誠友会／社会福祉法人奥入瀬会／医療法人仁泉会／社会福祉法人昭壽会／社会福祉法人おいらせ町社会福祉協議会デイサービスセンター
6. 日程等
 - ・施設体験 期 日：令和5年7月28日（金）～8月3日（木）
場 所：町内の福祉施設
 - ・事後研修 期 日：令和5年8月9日（水）
場 所：みなくる館 ホール



苔米地社協会長から
体験学習証明書の交付



松林教育長からの講評

参加学校名	参加人数	体験日	時間	体験施設名
木ノ下中学校	3名 引率1名	7月28日	10:00 ～ 15:00	日中活動支援センターわいわい
下田中学校	3名 引率なし	7月28日	10:00 ～ 15:00	おいらせ町社協デイサービスセンター
木内々小学校	4名 引率1名	8月1日	10:00 ～ 15:00	特養木崎野荘 デイサービスセンター木崎野
木ノ下小学校	8名 引率1名	8月1日	10:00 ～ 15:00	グループホームいこいの森 デイサービスセンターいこいの森
甲洋小学校	13名 引率1名	8月2日	10:00 ～ 15:00	特養 百石荘 / デイサービスセンター たんぼぼ / ケアハウスゆうゆう庵 / 有料ホームあゆみの里

～お知らせ①～ 第3回地域ふくし川柳コンクールを開催します。応募対象者は、小学生（4年～6学年）及び中学生・高校生です。応募期間は、10/2～11/30まで。詳しくは、各学校及び町社会福祉協議会へ。



体験ベスト1 車いす体験

木ノ下小学校



利用者の方々と仲良くなりました

甲洋小学校6年生



利用者とどら焼きとスイカを食べた

甲洋小学校5年生



体験ベスト1 フルーツポンチを作ったこと

木内々小学校



おじいさん・おばあさんとマリオカートをした

下田中学校



ボランティアとは・みかえりを求めないこと

木ノ下中学校



青森県総合防災訓練で 災害ボランティアセンター設置訓練

8月25日、十和田市を主会場に、青森県総合防災訓練が4年ぶりに開催されました。

十和田市付近を震源とする震度6強の地震により、市街地で建物の倒壊や火災が発生。山間部では崖崩れで孤立集落が生じたほか、観光客が安否不明になっているとの想定で実施しました。

訓練内容は救助・救出、物資輸送、航空機運用調整など17項目。そのうちの一つ、災害ボランティアセンター設置訓練について、十和田市社会福祉協議会が運営を担ったことに伴い、上十三地域市町村社会福祉協議会連絡会災害時相互応援協定に基づき、おいらせ町社会福祉協議会から2名の職員が応援に駆け付け、設置訓練に参加しました。訓練では、ボランティア受付係・ニーズマッチング係・資機材係やボランティア役など本番と同じような流れで行いました。

統監視察で宮下知事が、「社協が頼りだ」と言ってくれたことに、災害時のボランティアセンター運営の大切さを改めて感じるとともに、社協職員として身が引き締まる思いでした。



学生が制作した防災ゲーム「避難バッグゲーム」!

この度、名古屋学院大学の学生が制作した防災ゲーム「避難バッグゲーム」をご寄贈いただきました。

町民の方から、面白くて役立つゲームがあるからと情報提供があり、早々に名古屋学院大学社会連携センターに問い合わせたところ、販売はしていないが1部であれば寄贈できますという回答でしたので、寄贈を受けさせていただきました。これまで、災害時に役立つゲームとして「避難所運営ゲームHUG」や「持ち出し品ゲーム・防災すごろく」を町民の方々に試してもらいましたが、もう一つ災害時のためになるゲームが増えましたので、町民の皆さんが体験する機会を設けたいと思います。



フードパントリーへのご寄付のお願い

おいらせ町社会福祉協議会では、食材等無償でご提供くださる方を募集中！

フードパントリーとは、主にひとり親世帯や生活困窮者により様々な理由で日々の食品や日用品の入手が困難な方を対象に、寄付などでいただいた食料等を無料で提供する活動です。

以下の内容により、無償でご提供くださる方を募集しております。

【受付食材等】

- ・お米（キロ単位で未開封、玄米か市販の白米） ・乾物（素麺、パスタ、海藻など）
- ・缶詰・インスタント、レトルト食品（カレールー、カップ麺など）
- ・飲料（水、お茶、ジュースなど ※アルコールは受付不可）

○すべて未開封の物に限ります。

○賞味期限が2か月以上のものに限ります。

○生鮮食品や常温保存が出来ないものは受付できません。

【受付・問合せ】

おいらせ町社会福祉協議会 担当：五日市

住 所 おいらせ町下前田158-1 いきいき館内

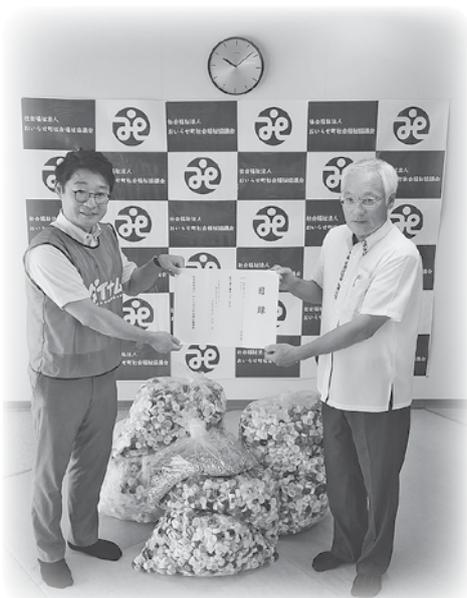
電 話 0178-52-7066

受付時間 8：00～17：00 土・日・祝日・年末年始（12／29～1／4）を除く



大手パチンコチェーン「ダイナム」から

ペットボトルキャップ等の寄贈



8月22日、おいらせ町社会福祉協議会は、大手パチンコチェーンのダイナム様からペットボトルキャップとプルタブ合わせて約40kgを寄贈いただきました。

「ダイナム」は青森県内に9店舗を展開しており、これまでも立地する自治体や団体などに物品などを寄贈しているとのこと。今回は9店舗で約2～3カ月にわたり集めたものを回収したもので、同社経営企画部地域共生担当の今野一夫さんとダイナム下田町店ストアマネジャーの阿部俊祐さんが同社協を訪れ、苫米地町社協会長が目録を受け取りました。

同社協では、これまでの活動と同じようにNPO法人エコキャップ推進協会に送るとともに一部を換金し福祉活動の資金に充てます。

～お知らせ②～ ボランティア情報誌は今回の「第37号」から、広報おいらせ・社協だよりと同じく「左開き（左綴じ）」に編集し発行します。

令和5年度 やってみよう!!ほがらカレッジ追加講座決定!!

やってみよう!! ほがらカレッジは、ほがらか教室受講生・介護予防教室参加者等の皆さんから、ご協力いただいたアンケート結果をもとに、開催するお試しの講座です。

対象者……町内在住の概ね60歳以上の方 参加費……無料

申 込……先着20名程度。各講座10日前までに申込み。(定員になり次第締切ります。)

場 所……おいらせ町老人福祉センター (おいらせ町向川原3-12)

その他……マスク着用、動きやすい服装、飲み物とタオルをご持参ください。当日の体調を確認しましょう。発熱や体調不良、血圧が高い場合は参加を控えて頂いております。

申込・問合せは……おいらせ町社会福祉協議会 (担当: さわがしら) ☎0178-52-7066

☆追加講座 講座受講には事前の申込みが必要! 全講座まとめた申込みも可能です。

月	日	曜日	時 間	内 容	講 師 他
10	12	木	10時~11時15分	はじめての太極拳	中西 節子 先生
	26	木	10時~11時15分	なつかしい曲で身体を動かしてみよう♪ (ダンス)	レクリエーション・インストラクター 大久保幸恵 先生
11	6	月	13時~14時15分	ココロとカラダ整う気功	介護予防指導員 磯沼江里子 先生
	9	木	10時~11時15分	はじめての歌謡フラダンス ~島のブルースに合わせて♪~	長谷川トシ子 先生

「地域の支え合いを考える講座」開催

入門編10/13
ステップアップ編12/6

主 催: おいらせ町社会福祉協議会

10/13 (金) 日程 終了12:00予定

共 催: おいらせ町介護福祉課・
地域包括支援センター

対 象: 一般町民・地域の支え合いに
関心のある方など

会 場: いきいき館 集団指導室

定 員: 30名 申込締切日: 10/6 (金)

参加費: 無料

申込み・問合せ先: おいらせ町社協 ☎0178-52-7066

時間	テーマ	講師
10:10~	講演「地域の支え合いはなぜ必要か?」	全国コミュニティサポートセンター
11:10~	自分の地域の良いところ発掘! など	主催・共催職員

下 田: 気が付くとNHKを観て面白く感じる歳になりました……。『サンドイッチマンの病院ラジオ』おすすめです。

館 : 今更ですが、「QVC」のCM気になりませんか? 無表情・リズム・ダンス……

澤 頭: 今年の夏は暑かった!! けど冬より夏が好きです。

真 石: 6月からの暑さでキャベツも大根もピンチと聞きました。人間は腐らないよう頑張りたい。

中 野: 県内でもeスポーツ事業が増えてきた。教えている私より上手になってきているかも!!

五日市: 今年は、例年よりトンボが早く飛び始めたり、キュウリの成長が早かったり、突然の豪雨だったりと、異常気象ですね~

柏 崎: 小さい頃、夢中になってやっていた§マーブリング§ (絵具を水に垂らして紙などに写し取る) のんびり~♪ 秋時間を利用してやってみようかな!

泉 山: (社協に新しい仲間が増えました) 9月1日からお世話になっております。泉山です。フレッシュではない新人ですが、1日でも早く仕事を覚え、お役に立てるように頑張ります。よろしくお願ひします。

社協職員
topics